



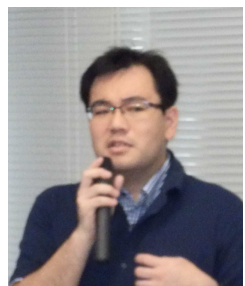
半藤彩香さん

第8回国際文化スタディが7月26日蓮田市図書館視聴覚室にて開催されました。今回は、蓮田市及び隣接する久喜市から青年海外協力隊に参加した3名(①半藤彩香さん、②ユニジア、青少年活動②尾崎央明さん、タンザニア、自動車整備 ③川田孝紀さん、ブータン、IT技術)を講師として迎え、派遣国の概況、仕事の概要、現地の人々の生活の様子や文化、日本人に対する理解度、現地での最大のピンチおよびそれを

トップバッターの半藤さんは現地での生活に加え、滞在中に体験した革命「アラブの春」が目指した市民の自由が獲得された反面、犯罪などの増

どの様に切り抜けたか、その国が好きになった瞬間、また嫌いになった瞬間、日本人との相違点、現地の一押しグルメや観光地情報などを語ってもらいました。

参加者は41名。中野蓮田市長にもご多忙な公務の中出席をいただきまし



尾崎央明さん

海外ボランティア活動に参加して

第8回 国際文化スタディ もっと世界を知ろう!!!



蓮田・白岡地方ユネスコ協会



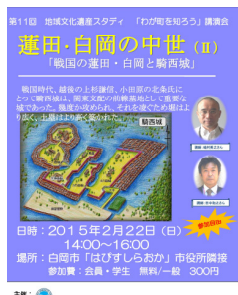
川田孝紀さん

加など負の側面についても触れ、社会の変革の難しさを語りました。

タンザニア南部のムソマ(首都のダルエスサラームからバスで約13時間)に派遣された尾崎さんの話では、現地生活の厳しさ、就中、生活用水の確保に苦労したことが印象に残りました。水配達人との良い人間関係を構築していないとシヤワ



国際文化スタディの会場内



第11回 地域文化遺産スタディ

平成27年2月22日(日)開催・会場「はびすしらおか」

予 告

第11回、地域文化遺産スタディは、前回、ご好評いただきました蓮田・白岡の中世の第2弾として、戦国時代の騎西城を中心とした蓮田・白岡地



会場内の高校生

「や洗面などの日常生活にも苦労し、血洗いなど使用した水は貯めておいてトイレの排水にも利用したとのこと、水資源に恵まれている日本では想像し難い話でした。ブータンの川田さんの話で驚いたのは、現地の

人たちが食する唐辛子の消費量、子供の時から唐辛子を食べる食べる。その報いとしておしりが痛いというくだりには思わず吹き出しそうになりました。

3人の講師に共通していたのは時間にこだわらない、ゆったりとした現地での生活のリズム、うらやましい反面、仕事を進める上では障害になることもあったとの由。



講師・参加者・スタッフ記念撮影

方周辺を、加須市教育委員会・生涯学習課・文化財の嶋村英之さんと、蓮田市社会教育課・文化財保護担当の田中和之さんの講演を予定しております。

参加費は、会員・学生の方は無料になります。多数のご参加お待ちしております。

定通り会を終了しました。(雲見記)

2014年度 平成26年10月25日 関東ブロック・ユネスコ活動研究会 「持続可能な社会の創造と実現」



開会式・来賓挨拶

10月25日 群馬県高崎市の2会場で開催されました。

当協会からは6名参加者側を代表して群馬ユネスコ連絡協議会関口会長、来賓代表として日本ユネスコ協会連盟松田会長他知事・市長などの挨拶がありました。基調講演は「持続可能な社会の創造と実現」と題し、第八代ユネスコ事務局長の松浦晃一郎氏の講演と続きました。

ユネスコとして、地球保全、環境保全を真剣に取り組む必要があるとの指摘や重要性のお話がありました。全体を通して、ESDとの関連にも触れユネスコは多様な活動を支援し持続発展させていく役割がある。ESDはその活動を担う青少年へ

各分科会・報告

異文化理解 国際交流

二つの団体からプレゼンテーションがなされた。最初に渋谷ユネスコ協会であると同時に「カンボジアに映画館をつくる」というNGOの会員でもある石川幸佑氏より電化率の低い同国における移動映画館運営活動の紹介があった。今年3月ユネスコ寺子屋の「リエンダ村」と「タトラウ村」でやなせたかし原作の「ハルの笛」を現地語に吹き替えて上映したとの由。

また、群馬県大泉ユネスコからは外国人が総人口の14.8%を占める同町の特徴を踏まえ、JICA筑波国際センターや筑波宇宙センターの視察を行い国際感覚を磨く

ユネスコ活動運営 活性化

草加ユネスコ協会の土澤会長と太田ユネスコ協会の佐藤さんから、ユネスコの活動運営・活性化の発表がありました。会長から現在、草加ユネスコ協会の発表があり、「蘇生への対策」について出席者に打問を問う形式で意見が頻発致しました。「法律に定めているユネスコ協会の協力を仰げば結果良好のはず」とする歴史あるユネスコの意見と、「協力を求める努力はするが、事務局提供とか：理解して貰えない」とする新興ユネスコとの意見相違がありました。



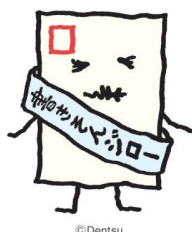
関東ブロック・参加者6名

ユネスコスクール ESDの研究

前橋第6中学校の報告運動、清掃活動等地域密

着でESD実践を評価されている。新島学園高校の報告は新島様の門弟の設立とあって、国内、国外を問わずESD活動のスケールが大きく感じた。

2014年は、世界寺子屋運動を始めて25周年になりました。長年の暖かいご支援・ご協力を戴き誠にありがとうございました。引き続き2015年は、書きそんじローのキャラクターと共に、地域文化遺産スタディ・国際文化スタディ等の会場受付に回収箱を設置させていただきます。会場以外では、蓮田・白岡郵便局に回収箱を常設しております。(書きそんじハガキ、余ったハガキ)を集めております。ご協力の程よろしくお願いいたします。(若林記)



編集後記

前任者から引継ぎ今回で二回目の会報制作になります。まだまだ未熟ですが、今後ともご指導の程宜しくお願い申し上げます。(小野寺記)

